

contact Gonzo the vanishing paragraph and the clouds of hell

contact Gonzo による崇高論の実践。

または、contact Gonzoは「表現」ではなく「景色」なのではないかという仮説。

その場合これは芸術ではなく「風」だ。もしくは「虹」だ。

淡々と生まれ、なくなる。

景色を、出来事を生み出す、自我では届かない法則性。

意志と意志の衝突によるアクシデント、その瞬間。

墜落する美学。

なぜ立つ。なぜ落ちる。なぜ語る。なぜ考える。なぜ光る。なぜ静か。なぜ建てる。

なぜ脱ぐ。なぜ飲む。なぜ走る。なぜ飛ぶ。なぜ殴る。なぜ虹を見上げる。

その仕組み。



以下の人物、集団による出来事

臼井沙代子 (エイチエムピー・シアターカンパニー)、白石紗知子
白藤垂人 (hitori工務店)、三浦あさ子、艸【sou】岸田みどり
中嶋佑一 (artburt)、西川啓一 (VJ) ← 監修: 甲斐賢治
the Mekong Tiger (and the great paradox)、きゃない
contact Gonzo (垣尾優、mikahip-k、加藤至、塚原悠也)

協力: 山本麻友美、正木裕介

チラシデザイン: 塚原悠也 (contact Gonzo) ← 協力: 野添貴恵

Profile

2006年、垣尾優と七九式こと塚原悠也は扇町公園(大阪市)で、ある確信を持っておごそかに殴り合い、contact Gonzoが突如始まる。朦朧としながら訳もわからず「痛みの哲学、接触の技法」を謳い、愛と存在についての活動を行う。また、contact Gonzoを行いながらお互いの姿を写真に収める「the first man narrative」という方法を開発し、大量の写真撮影も行っている。

2007年mikahip-k、参加。

その後、多くの負傷と引き換えに聖地扇町公園にて兎の毛皮で出来たcontact Gonzo法典の第1章を完成させる。

2008年加藤至、参加。フィンランド遠征を行う。

これまでの主な参加企画

Dance Circus 100連発、大阪アートカレイドスコープ2007「大大阪に会いたい。」
吉原治良賞記念アートプロジェクト2008 最終プロジェクトに選出、HRAJUKU
PERFORMANCE +、PANTALOOON PERFORMANCE月間 など

今後の予定

いとうせいこうナイト、南京トリエンナーレ2008(中国)、Platform Seoul 2008
(韓国)、吾妻橋ダンススクロッシング、踊りに行くぜ!! vol.9、Project MINIMA
MORALIA展 ほか

official blog / YouTube account

<http://contactgonzo.11.dtfblog.com/>

<http://www.youtube.com/user/yakk79>

開催概要

日時: 9月6日(土) 19:00開演

開場は30分前、受付開始は60分前

会場: OBP円形ホール (大阪市中央区城見2-1-61)

地下鉄長堀鶴見緑地線大阪ビジネスパーク駅4番出口より徒歩1分

JR環状線大阪城公園駅より徒歩7分

京阪線京橋駅より徒歩7分

JR東西線大阪城北詰駅より徒歩9分

JR京橋駅西出口より徒歩7分

料金: 前売2000円 / 当日2200円

チケット予約 / お問合せ先

メールでご予約の場合、お名前、ご連絡先、ご希望枚数をご記入ください。返信をもちましてご予約の完了となります。チケットは全て公演当日、受付でのご清算となります。

財団法人 大阪21世紀協会・コラボレーショングループ

phone: 06-6942-2004 (当日連絡先: 090-7873-9681)

e-mail: pamo2007g@osaka21.or.jp